おひさまだより

今年も早3月を迎え、卒園、修了の時期を迎えました。小学校へ旅立つ年長さん、一つ大き な学年へと進級するみなさん、おめでとうございます。そして、保護者の皆様におかれまして も、お健やかにお子様の成長・園生活を支えていただき本当にありがとうございました。園で 心も体も大きく成長したお子様をお家でも、ギューッとハグして差し上げてください。「大 きくなったね。あなたとお話したり、遊んだり、ご飯を食べたりすることが、本当にうれしい よ、ありがとう」と言ってみると、お子様はいったい何と答えるでしょうか。

大きくなるということは、自分より小さい人にも大きい人にも優しくなれるということです。





3 学期は、特に学年間の交流が活発になります。年少さんが、年中さんに手をつながれて大縄をくぐ り抜けます。はじめこそ、お互いに緊張しているものの、年中さんが手をぐっとにぎり、タイミングを 見計らって一緒に大繩を走り抜けると、年少さんも本当にうれしそうです。

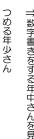
年中さんが数字書きをしているところを年少さんが見に行くこともありました。年中の B 君の数字書 きを後ろからじっと見つめていた年少の A 君。小さい声で「B 君は数字を書くのが上手なんだよ」と友 だちにささやく声を聴いたB君。B君は思わず背を伸ばしてさらに集中することができていました。

ホールで、年長さんと年中さんが鍵盤ハーモニカの聴きあいをしました。年中さんは「かえるのう た」のカノンを、年長さんが「思い出のアルバム」を演奏しました。年長さんの演奏を聴く年中さんの 姿は背筋をピンとして素晴らしかったです。その後、聞き覚えた「思い出のアルバム」を吹き始めたり 11月のお遊戯会のミュージカルで年長さんが吹いた「Happy Birthday」を吹き始めるお子様もい て、今も歌の音が絶えません。

年長と一年生との交流もあります。豊島小学校に行って一年生との交流や、田戸小学校からは、年長 さんのために一年生が作ってくれた DVD をみんなで観ました。小学校への心配が吹き飛ぶような楽し い内容でした。1年生からもたくさんの刺激を受けています。うわまち幼稚園の卒園児の大きくなって 頼もしい姿を見ることができ、職員一同嬉しくなりました。

実社会で同じ年齢の集合はほとんどないと言ってもよいでしょう。お互いを大切に思う関係性、異年 齢だからこそ受けるお互いからの刺激を、あそびの中で十分経験しています。

来年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



も関係なしー









9る年長さん「上手だなあ_





©2024 幼保連携型認定こども園うわまち幼稚園長

こんと座るれもん組さん発見